はくぶつかん講座

名古屋の銅鐸と 中根銅鐸 手話通訳

要約筆記あり

明治 3(1870)年、瑞穂区(当時の中根村)で、 高さ80cmほどの弥生時代の銅鐸が発見されました。 この中根銅鐸は、一度は行方不明となりますが、 兵庫県の辰馬(たつうま)氏により保護されたことが きっかけで再発見に至ります。

今回の講座では、中根銅鐸を中心に名古屋の銅鐸 をとりまくヒストリーをご紹介します。 どうぞお気軽にお申込みください!

11月8日(土)

14 時~15 時 30 分

- ■講師 名古屋市博物館 廣瀬正嗣学芸員
- 会場 瑞穂図書館 集会室
- 定員 40 名(先着順/無料)
- 申込 10 月 11 日 (土) 午前 9 時 30 分~



中根銅鐸 辰馬考古資料館蔵



瑞穂図書館 窓口/電話/名古屋市図書館ホームページ「イベントのご案内」にて https://eventwebreserve.tackport.co.jp/eventUsr_ngy/main/view/8068

※駐車場台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。



名古屋市瑞穂図書館 瑞穂区豊岡通3丁目29番地 電話 052-853-0450 FAX 052-853-0451